



2025年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社サカイホールディングス
コード番号 9446 URL <https://sakai-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝田 康二郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中野 喜夫
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 052-262-4499

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	12,425	10.0	982	16.1	892	13.8	567	4.2
2024年9月期第3四半期	11,298	0.7	846	11.9	784	11.5	544	18.2

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 663百万円 (10.6%) 2024年9月期第3四半期 599百万円 (25.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	57.93	—
2024年9月期第3四半期	52.79	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	20,685	5,182	24.6
2024年9月期	21,129	4,736	22.0

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 5,092百万円 2024年9月期 4,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2025年9月期	—	10.00	—		
2025年9月期(予想)				16.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2025年8月8日)公表いたしました「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,037	2.9	1,160	17.5	1,030	22.1	664	49.7
								68.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期3Q	10,956,500 株	2024年9月期	10,956,500 株
期末自己株式数	2025年9月期3Q	1,146,349 株	2024年9月期	1,185,408 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期3Q	9,793,660 株	2024年9月期3Q	10,311,683 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境や賃金引上げなどの所得環境が改善する状況下にインバウンド需要の回復も相まって緩やかな回復基調にあります。一方、長期化する不安定な国際情勢などを背景とした資源・エネルギー価格の高騰や物価高の上昇により、家計への負担は増加しており、足元は個人消費の足踏みも見られているうえに、米国政権による関税政策の影響など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもとで、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は12,425百万円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益は982百万円（前年同四半期比16.1%増）、経常利益は892百万円（前年同四半期比13.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は567百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、2050年カーボンニュートラル宣言、エネルギー基本計画等、再生可能エネルギー導入に対する政府の支援姿勢は継続しており、今後も、国内再生可能エネルギー市場は、より一層拡大していく見通しです。当社グループは15ヶ所の太陽光発電所を運営しており、自社エンジニアが発電所の運営管理業務（O&M）を担当することで経費削減を図り、発電所の設置地域を全国各地に分散することで気候リスクの低減を図っています。発電量は出力制御の回数増加及び実施対象地域の拡大によりマイナスの影響を受けていますが、安定的に稼働しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,642百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は728百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

②移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、端末値引き規制が強化され、端末購入価格が上昇し、お客様の機種変更サイクルが長期化しております。大手通信事業者各社は経済圏を活かした顧客の囲い込みを狙いとする施策・料金プランを打ち出し、料金競争から経済圏競争へと変化をまいりました。このような事業環境のなか、当社グループでは各店舗を対面サービスを通じた地域のDXを支える拠点と位置づけ、お客様満足度向上に向けた人材育成に注力するとともに、お客様の意向に合わせた料金プランの案内、スマートフォンの販売のほか、光回線、キャリア推奨のクレジットカード提案の促進など経済圏を活かしたライフスタイルのコンサルティングを行っています。併せてアドレス等のデータ移行や保護フィルムの貼付等をサブスクリプション型の有償サポートで行うなど、多様なサービスを提供しています。また、外販専門部門を増員・強化し、商業施設等において積極的な営業展開をすることで、新規契約回線獲得に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は、新規・機種変更を合わせ51,056台（前年同四半期比3.4%減）となり、上記施策により売上高は8,897百万円（前年同四半期比11.6%増）、営業利益は377百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

なお、各店舗の採算を検討した結果、不採算となっている店舗については減損処理を実施しました。

③保険代理店事業

保険代理店事業につきましては、外貨商品や運用性の高い商品のニーズが高まる中でも、医療保険などの第三分野商品の加入件数が堅調に推移し、現在の主力販売商品になっています。また、稼働人員は前年同四半期比で減少しているものの、新規顧客の開拓や教育体制の整備に注力した結果、売上高は順調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は460百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は12百万円（前年同四半期比1009.8%増）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、葬儀に関する潜在的需要は人口動態を背景に年々増加するものと推計されていますが、少子高齢化、世帯人数の減少、ネット系葬儀サービスの台頭、家族葬の増加による葬祭規模の縮小等、葬儀や供養のあり方自体が変化しています。近時では多数のご参列をいただく一般葬の需要は一定数あるものの、家族葬の浸透・定着による小規模葬の拡大により、今後も業界全体として葬祭規模の二極化はさらに進行していくものと捉えています。そのような市場環境のもと、地域密着型で効率的な運営を目的として、現在、愛知県の知多エリア及び西三河エリアで8会館を運営し、近隣店舗間の高い連携効率を実現しています。また専門知識と経験豊富な葬祭ディレクターによるお客様本位の対応、搬送業務と接客要員における委託業務の一部内製化により、お客様のご要望に合わせたきめ細かなサービスを提供することで、葬儀案件受注及び葬儀施行単価の維持・向上に努めてまいりました。今後は葬儀に関する様々なニーズにワンストップで対応するため、新たに樹木葬や永代供養墓の運営に着手し、新たなバリューの提供による顧客満足度の更なる向上と収益拡大を目指して参ります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は789百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益は146百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

⑤不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、名古屋市千種区に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を運営、安定した賃料収入を計上しておりますが、前連結会計年度において新紙幣読取り対応の精算機を購入したこと等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益を押し下げる要因になっています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は49百万円（前年同四半期比3.4%増）、営業利益は8百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

⑥ビジネスソリューション事業

ビジネスソリューション事業につきましては、DXの需要の高まりを背景に、携帯電話と光回線サービスを中心に法人のお客様の業務効率化、コスト削減に関するコンサルティング営業を展開しています。また、有償のアフターフォローサービス「SK I モバイルサポート」も順調に獲得数を伸ばしており、2025年5月末には加入社数が1,000社を突破しました。さらに、新電力会社「株式会社中京電力」と電力小売事業営業パートナー契約を取り交わすなど、新たなサービスの取り扱いを開始しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は587百万円（前年同四半期比35.1%増）、営業利益は68百万円（前年同四半期比276.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は20,685百万円となり、前連結会計年度末の資産合計21,129百万円と比べ443百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が143百万円、商品が149百万円増加した一方で、売掛金及び契約資産が141百万円、有形固定資産が632百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は15,503百万円となり、前連結会計年度末の負債合計16,392百万円と比べ889百万円減少しました。これは主に、短期借入金が580百万円増加した一方で、買掛金が213百万円、未払法人税等が188百万円、長期借入金が1,024百万円減少したことなどによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は5,182百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計4,736百万円と比べ446百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が315百万円、その他の包括利益累計額が94百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想につきましては、2024年11月14日に発表しました「2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,797,866	2,941,599
売掛金及び契約資産	1,688,139	1,546,266
商品	673,716	823,049
その他	304,612	292,506
貸倒引当金	△8,887	△8,537
流動資産合計	5,455,447	5,594,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,646,165	1,561,446
機械装置及び運搬具（純額）	7,370,026	6,814,844
土地	3,708,705	3,722,878
建設仮勘定	529,375	522,784
その他（純額）	41,330	40,685
有形固定資産合計	13,295,602	12,662,638
無形固定資産		
のれん	908,451	853,162
その他	342,497	314,810
無形固定資産合計	1,250,949	1,167,973
投資その他の資産	1,127,033	1,260,356
固定資産合計	15,673,585	15,090,969
資産合計	21,129,032	20,685,853
負債の部		
流動負債		
買掛金	909,548	696,241
短期借入金	3,220,000	3,800,000
1年内償還予定の社債	45,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,405,070	1,325,784
未払法人税等	261,165	72,374
返金負債	112,724	94,605
賞与引当金	128,408	66,366
その他	761,180	867,607
流動負債合計	6,843,098	6,922,978
固定負債		
長期借入金	9,028,699	8,004,617
繰延税金負債	—	35,147
退職給付に係る負債	181,277	197,209
資産除去債務	297,607	300,335
その他	42,203	42,723
固定負債合計	9,549,787	8,580,032
負債合計	16,392,885	15,503,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	747,419	747,419
資本剰余金	684,918	684,918
利益剰余金	4,086,897	4,402,417
自己株式	△1,048,233	△1,013,702
株主資本合計	4,471,001	4,821,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,528	214,001
繰延ヘッジ損益	24,827	58,607
退職給付に係る調整累計額	△1,004	△846
その他の包括利益累計額合計	177,351	271,762
新株予約権	22,304	23,273
非支配株主持分	65,489	66,753
純資産合計	4,736,146	5,182,843
負債純資産合計	21,129,032	20,685,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	11,298,642	12,425,015
売上原価	7,335,661	7,875,538
売上総利益	3,962,981	4,549,477
販売費及び一般管理費	3,116,115	3,566,506
営業利益	846,865	982,970
営業外収益		
受取利息及び配当金	35,108	17,927
営業支援金収入	3,549	3,710
物品売却益	9,295	10,813
保険解約返戻金	19,098	—
その他	16,876	23,486
営業外収益合計	83,927	55,937
営業外費用		
支払利息	108,006	121,897
融資手数料	26,159	23,579
その他	12,571	1,364
営業外費用合計	146,737	146,841
経常利益	784,055	892,066
特別利益		
固定資産売却益	13,489	716
投資有価証券売却益	27,370	38
受取保険金	14,939	—
役員退職慰労引当金戻入額	59,310	—
受取補償金	—	893
その他	4,090	—
特別利益合計	119,200	1,647
特別損失		
減損損失	13,449	25,560
固定資産除却損	3,354	93
投資有価証券評価損	741	—
決算訂正関連費用	40,341	—
課徴金	30,000	—
損害賠償金	—	21,342
その他	845	—
特別損失合計	88,731	46,996
税金等調整前四半期純利益	814,524	846,717
法人税等	274,443	278,081
四半期純利益	540,081	568,635
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△4,291	1,264
親会社株主に帰属する四半期純利益	544,372	567,371

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	540,081	568,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,525	60,472
繰延ヘッジ損益	24,132	33,780
退職給付に係る調整額	—	158
その他の包括利益合計	59,657	94,411
四半期包括利益	599,739	663,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	604,030	661,783
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,291	1,264

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	713,910千円	713,702千円
のれんの償却額	55,288	55,288

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	再生可能 エネルギー事業	移動体通信機器 販売関連事業	保険代理店事業	葬祭事業	不動産賃貸 ・管理事業
売上高					
売電売上	1,626,615	—	—	—	—
端末売上	—	3,812,583	—	—	—
附属品売上	—	1,270,199	—	—	—
手数料収入	—	2,885,677	257,631	—	—
支援金収入	—	581	183,632	—	—
葬儀売上	—	—	—	712,612	—
その他	360	—	—	67,574	12,430
顧客との契約から 生じる収益	1,626,975	7,969,041	441,264	780,186	12,430
その他の収益	—	—	—	—	33,799
外部顧客への売上高	1,626,975	7,969,041	441,264	780,186	46,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,350
計	1,626,975	7,969,041	441,264	780,186	47,579
セグメント利益	708,438	345,689	1,143	145,711	8,595

	報告セグメント		調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ビジネスソリュー ション事業	計		
売上高				
売電売上	—	1,626,615	—	1,626,615
端末売上	291,466	4,104,049	—	4,104,049
附属品売上	189	1,270,388	—	1,270,388
手数料収入	142,189	3,285,498	—	3,285,498
支援金収入	1,100	185,314	—	185,314
葬儀売上	—	712,612	—	712,612
その他	—	80,364	—	80,364
顧客との契約から 生じる収益	434,945	11,264,843	—	11,264,843
その他の収益	—	33,799	—	33,799
外部顧客への売上高	434,945	11,298,642	—	11,298,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,350	△1,350	—
計	434,945	11,299,992	△1,350	11,298,642
セグメント利益	18,316	1,227,895	△381,029	846,865

(注) 1. セグメント利益の調整額△381,029千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△396,127千円及び、その他の調整額15,097千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	再生可能 エネルギー事業	移動体通信機器 販売関連事業	保険代理店事業	葬祭事業	不動産賃貸 ・管理事業
売上高					
売電売上	1,642,364	—	—	—	—
端末売上	—	3,985,021	—	—	—
附属品売上	—	1,328,104	—	—	—
手数料収入	—	3,583,901	319,525	—	—
支援金収入	—	—	140,753	—	—
葬儀売上	—	—	—	732,792	—
その他	405	—	—	56,852	11,406
顧客との契約から 生じる収益	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	11,406
その他の収益	—	—	—	—	36,434
外部顧客への売上高	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	47,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,350
計	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	49,191
セグメント利益	728,532	377,666	12,692	146,067	8,119

	報告セグメント		調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ビジネスソリュー ション事業	計		
売上高				
売電売上	—	1,642,364	—	1,642,364
端末売上	344,782	4,329,803	—	4,329,803
附属品売上	199	1,328,303	—	1,328,303
手数料収入	242,471	4,145,898	—	4,145,898
支援金収入	—	140,753	—	140,753
葬儀売上	—	732,792	—	732,792
その他	—	68,663	—	68,663
顧客との契約から 生じる収益	587,453	12,388,580	—	12,388,580
その他の収益	—	36,434	—	36,434
外部顧客への売上高	587,453	12,425,015	—	12,425,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,350	△1,350	—
計	587,453	12,426,365	△1,350	12,425,015
セグメント利益	68,975	1,342,055	△359,084	982,970

- (注) 1. セグメント利益の調整額△359,084千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△374,078千円及び、その他の調整額14,994千円が含まれております。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
- (固定資産に係る重要な減損損失)
- 「移動体通信機器販売関連事業」セグメントにおいて25,560千円の固定資産の減損損失を計上しております。
- (のれんの金額の重要な変動)
- 該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月22日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得を行うこと、及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う目的

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

(2) 自己株式取得に関する取締役会決議の内容

① 取得する株式の種類

普通株式

② 取得する株式の総数

2,294,800株(上限)

(注) 発行済株式総数に対する割合20.94%(小数点以下第三位を四捨五入)

③ 株式の取得価額の総額

881,203,200円(上限)

④ 取得する期間

2025年5月23日(金曜日)から2025年7月31日(木曜日)まで

⑤ 取得方法

公開買付けの方法による

(3) 公開買付けの概要

① 公開買付開始公告日

2025年5月23日

② 買付け等の期間

2025年5月23日から2025年6月19日まで(20営業日)

③ 買付け等の価格

普通株式1株につき、金384円

④ 買付予定数

2,294,700株

⑤ 決済の開始日

2025年7月11日

(4) 公開買付の結果

① 取得した株式の種類

普通株式

② 取得した株式の総数

2,294,700株

(注) 発行済株式総数に対する割合20.94%(小数点以下第三位を四捨五入)

③ 株式の取得価額の総額

881,164,800円

(注) 上記金額には、公開買付代理人に支払う手数料その他諸経費は含まれておりません。

④ 取得した期間

2025年5月23日(金曜日)から2025年6月19日(木曜日)まで

⑤ 取得方法

公開買付けの方法による

⑥ 取得日

2025年7月11日